

eラーニング研修サービスのご案内

サービス内容

介護施設・事業所向けに「虐待防止」および「BCP」研修のeラーニングコンテンツを提供します。

eラーニング活用のメリット



✓ 動画視聴に加え、確認テストの実施が可能です

→ 研修内容の理解が出来ているか確認できます！



✓ PCのほか、スマートフォン、タブレットでも受講可能です

→ 場所や端末に縛られず、個々人のペースで受講出来ます！



✓ 受講者全員の動画の視聴状況、テストの結果が確認できます

→ 全職員の受講状況を簡単操作で一括管理可能です！

eラーニング画面イメージ



こちらのQRコードから
サンプルをご覧になれます
<https://iric-lmstrial.etudes.jp>



ログイン後、右上の顔アイコンから
「マイページ」にお進みいただき、
「すべて」を選択してください

サンプル閲覧ログイン用ID：sample_mwm

パスワード：mwm12345

各コンテンツの詳細は裏面（次ページ）へ⇒

お問い合わせ先

独立行政法人福祉医療機構 福祉医療貸付 特約火災保険指定代理店

株式会社福祉医療共済会

〒150-0002

東京都渋谷区渋谷3-12-22 渋谷プレステージ5F

☎ :0120-294-030

☎ :03-5466-0881

担当：永畑

高齢者虐待防止研修

R3年度運営基準の改定において、一部のサービス種別を除き従業員に対する虐待防止研修の実施等が義務となりました。未実施の事業者は報酬の減算対象にもなるため、対応が必須です。

なお、本研修プログラムは上記の他に以下に規定されている研修の要件を満たすことを想定しています。

- ✓ 高齢者虐待防止法第20条
- ✓ 平成30年度省令改訂・身体拘束禁止規定

受講者層に応じて研修内容の難易度を選ぶことができます。

A 課程：初級レベル

B 課程：中級レベル

各12本の動画で構成（一つの動画あたり所要時間5～10分程度、全体で90分程度）

<プログラム内容>

動画タイトル		構成
虐待とは？		A・B共通
高齢者虐待防止法		A・B共通
養介護施設・養介護事業における高齢者虐待の防止・対策		A・B共通
身体拘束		A・B共通
早期発見と通報義務		A・B共通
身体的虐待（1）A	身体的虐待（1）B	A・B選択
身体的虐待（2）A	身体的虐待（2）B	A・B選択
介護・世話の放棄放任 A	介護・世話の放棄放任 B	A・B選択
心理的虐待 A	心理的虐待 B	A・B選択
性的虐待 A	性的虐待 B	A・B選択
経済的虐待 A	経済的虐待 B	A・B選択
ストレスケア		A・B共通

- 本研修プログラムは厚生労働省令和2年度老人保健健康等増進事業「介護施設における効果的な虐待防止研修に関する調査研究事業」において、弊社が開発した研修教材を基にしたものです。
 - 本 e ラーニング研修の発展編として集合演習の実施も可能です。詳細はお問い合わせください。
- ※本研修プログラムの内容は弊社HPに無償公開されているものですが、本サービスは主に事業者における研修受講管理を支援するものです。

BCP研修

R3年度の介護報酬改定で、「業務継続に向けた取組の強化」として、全介護事業者を対象に、業務継続に向けた計画等の策定、研修の実施、訓練（シミュレーション）の実施等が義務づけられました。

本研修プログラムは、介護事業者に義務付けられたBCP研修の実施支援を目的として、介護事業所の職員を対象として提供するものです。

<自然災害リスク編>

動画タイトル	
1	BCPとは何か
2	自施設・事業所の自然災害リスクを知ろう
3	初動対応の基本（地震編）
4	初動対応の基本（水害編）
5	業務継続のためのヒント

<感染症リスク編>

動画タイトル	
1	感染症を対象としたBCPのポイント
2	平時から必要な準備・対応
3	感染疑い者発生時の対応
4	感染拡大防止のための対応

- 一つの動画あたり所要時間5～10分程度で、自然災害リスク編、感染症リスク編各1時間弱程度です。動画視聴後に、それぞれ5問程度の確認テストがついています。
- 自施設の職員のBCPに関する理解度を確認するためのアンケートをオプションとして実施することも可能です。アンケートでは、自施設のBCPの基本方針、対策本部の設置基準、安否確認方法、避難場所、重要業務各種対策などをどの程度の職員が理解しているかなどを把握することができます。